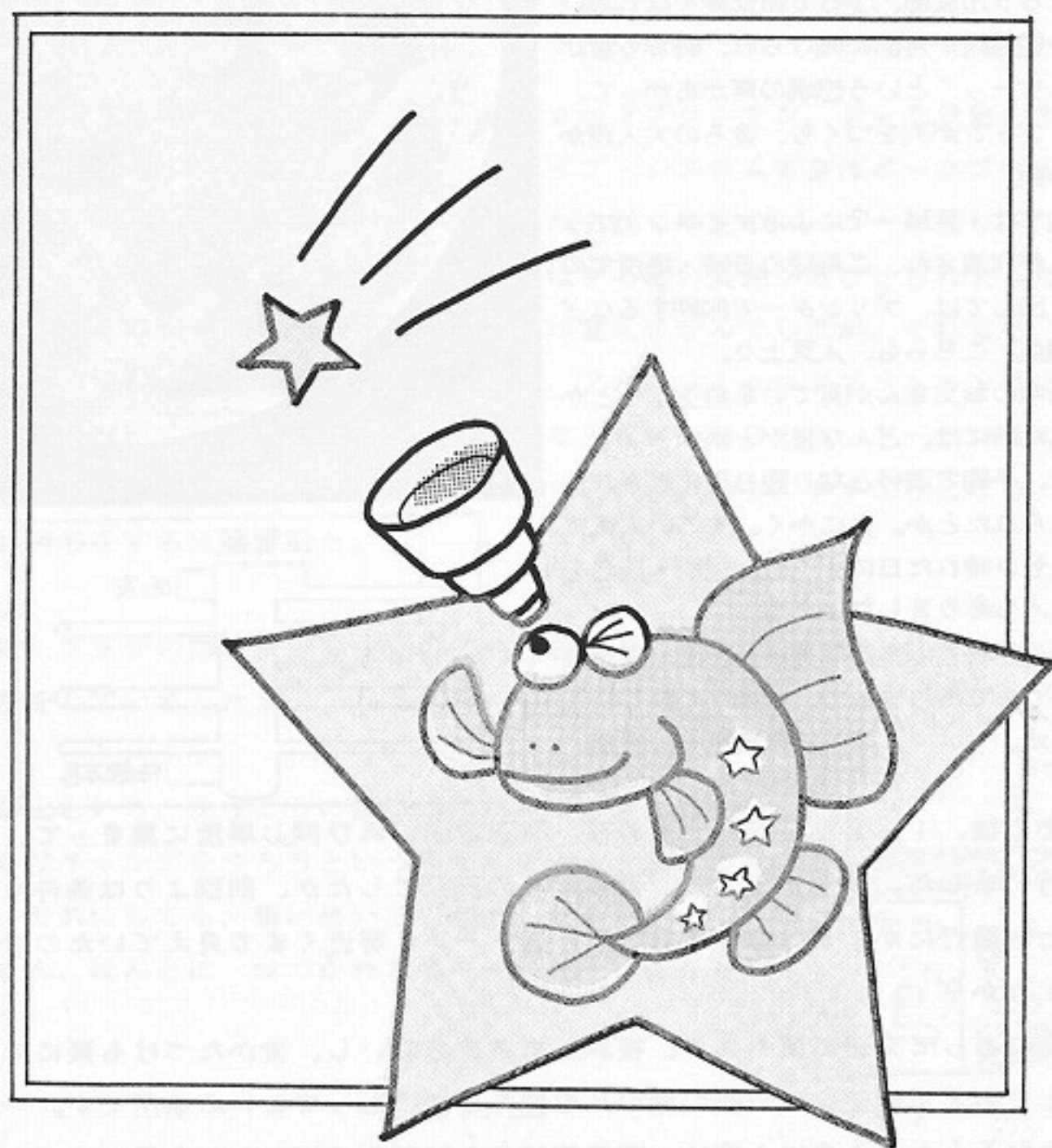


# さが7人



ASTRO PLAZA IN SAGA は あわ、たけれと".....





◇◇◇ 真夏の夜空の夢 ◇◇◇

一年がかりで取りくんだ“アストロプラザ in SAGA”でしたが、みなさん、どんな感想をおもちでしょうか？

準備も、なかなか、うまくいきませんでした。終ってみれば早いものですね。

おおぜいで、ワイワイ言いながら星空をながめるのは、それなりに楽しい事でした。

自然の驚異とも言うべき、あの雷雨は、まったくひどいものでしたね。何個も至近距離に落ち、おかげで、ずいぶん印象深いプラザになったことと思います。

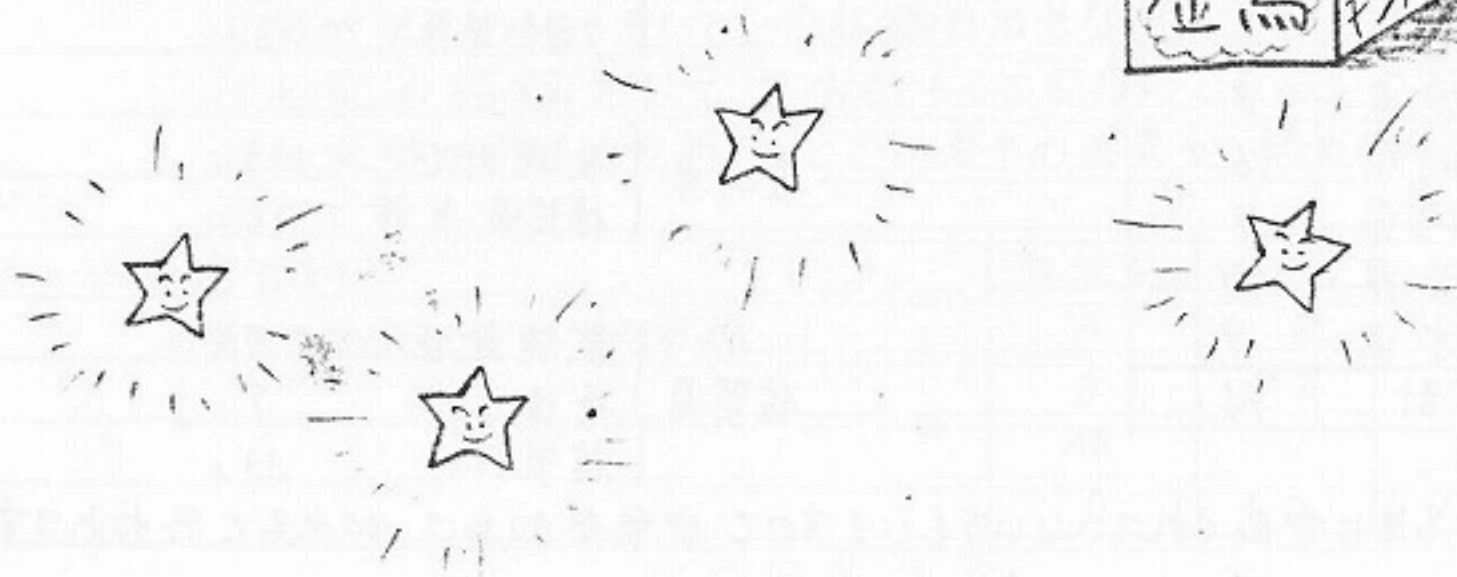
各種、自慢大会に出品された作品は、31cmドブソニアン、ジャワ日食、木星食のスライド、パネル写真、自作モータードライブ・システムや自作ポータブル赤道儀、また、火星観測報告や流星塵の研究、完成したら動く予定のフーコーの振り子、などなど、興味深いものが多く、自作機についてはするどい質問があびせられました。

プラザ開催中の空の状態は、けして良いとは言えませんでした。それでも、陽が沈み、夜空に星がまたたきはじめると、特に、2台の31cmドブソニアンには、天体写真でしかお目にかかったことがないような大きさのM31や、ドーナツ状のM57 あれい星雲のM27等を、ぜひこの目で見ようという人達で、すずなりになり、遅くまで順番待ちをするほどでした。

最後に、プラザの旗を次回開催地の広島代表に渡しおえると、みんなヤレヤレ・・・という顔をしていましたネ。

鬼の鼻山という、かっこうの観測場所が見つかったので、また夏にはキャンプをやろうという声が、チラホラ聞こえます。それにしても、暑い暑い三日間でしたね！

みなさん、ほんとに おつかれさま——っ ☆☆☆



# 血液型から見た天文ファン気質

園田正樹

佐賀天文協会の発足間もなく訪れた試練「5th アstroプラザ」も終わり、忘年会シーズン突入しようかという時に某会誌担当者から原稿依頼、なんと切迫あと5日。そこでイージーに書けそうな題目で原稿を埋めることにした次第です。ところが、生データとしてはアストロプラザの受付名簿を利用した訳ですが、このデータの仕分けが大変でした。マイコンでもあれば簡単に済むのにと後悔すれど後の祭です。

そもそも受付名簿に血液型を記入させようと提案したのは著者です。最近はやりの“血液型性格占い”と“根暗”といわれている天文ファン気質に関連があるかという単純な動機からです。もっとも私はいわゆる“血液型性格占い”には全く興味がなく、A型かどうのという予備知識は全くなし、ただO型は図型認識力が鋭いので星の配列を憶えるのに適しているということを数年前の天文ガイドで読んだ記憶があるだけです。よって今から述べる事項はあくまでもアストロプラザ参加者名簿を元にして私が独断と偏見で分析、こじつけたものですから軽い気持ちで読んで下されば幸いです。尚、著者自身がO型ですのでどうしても文章がO型主導で進むことを御容赦下さい。



O型の人の血球は  
細胞分裂のときに  
星型の染色体が  
見えるそうです。……?

## 1. アstroプラザ参加者の出身地

今回のアストロプラザ参加者は西日本地区アマ天大会ということもあって非常に広範囲から集まっていたのですが、当初参加予定の四国からの参加がなく残念でした。

表1. 出身県別人数

県名	人数
島根県	1
広島県	1
山口県	1
大分県	8
福岡県	16
長崎県	9
佐賀県	49
熊本県	9
合計	94人

表2. 近県の参加地区分類

福岡県	福岡地区	8人
	筑豊	2人
	北九州	3人
	久留米・筑後	3人
長崎県	長崎地区	3人
	佐世保	6人
佐賀県	武雄地区	7人
	唐津	9人
	佐賀	33人

※ 参加者名簿に記載されていない方もいますので実際参加者は100余名と思われます。



表3. 民間天文サークル参加数

団体名称	人数
広島天文協会	1
宇部天文同好会	1
大分天文協会	6
福岡天文協会	7
熊本県民天文台	4
新長崎天文同好会	3
佐世保天文同好会	5
佐賀天文協会	14
合 計	41人

表4. 学校天文サークル参加数

団体名称	人数
九州産業大学天文研究会	3
熊本大学天文研究会	4
国際経済大学天文同好会	1
佐賀大学天文研究会	2
佐賀大学地研	1
佐賀西高校 地学部	6
佐賀東高校 理化部	2
合 計	19人

## 2. 参加者の血液型分類

表5. アstroプラザ参加者の血液型分布と一般人血液型分布

血液型	人数	百分率(%)	佐賀県平均(%)	全国平均(%)
A	34	38.7%	39.5	37.3
B	21	22.6	24.4	22.1
AB	7	10.4	8.2	9.1
O	24	28.3	27.9	31.5
合 計	86	100	100	100

※ 佐賀県平均と全国平均のデータは岩波新書の「血液型の話」より引用させていただきました。

〔解説〕 血液型は日本人なら全部同じ分布であるとは限りません。現に、佐賀県と全国平均とは若干の差異が認められます。ところで今回の参加者のほとんどが九州地区でその内約半数が佐賀県出身者ですので標準値として佐賀県の平均値を採用します。その結果、御覧の様に標準値との最大差はAB型の2.2%、この値は統計上の標体数が86人と非常に少ない為に誤差の範囲に含まれていると言えます。よってこれだけでは何型人間が天文ファンに多いという結論は出せないと思います。

上記の結論だけではおもしろくともなんともないので、他のデータと血液型の関係性を分析したところ若干の差異が認められましたので次頁に報告します。

※ 参考資料

佐賀天文協会会員血液型分類

血液型	人数	%
A	6	54.5
B	2	18.2
AB	1	9.1
O	2	18.2

### 3. 血液型別 天文ファン気質

表6. 血液型別 のめり込み度, 年齢, 天文歴 の関係 (平均値)

血液型	百分率	のめり込み度	年齢	天文歴	人数
A	38.7(%)	3.12	20.56	7.6	33
B	22.6	3.05	20.47	5.6	19
AB	10.4	3.14	21.38	5.2	7
O	28.3	3.27	22.50	9.3	23
全体平均	—	3.19	23.0	7.4	82

#### (a) 血液型と天文のめり込み度

“のめり込み度”とは 現在 天文に対してどの程度 のめり込んでいるか 5段階評価を自己申告してもらったものです。順位は O型, AB型, A型 B型の順です。AB型は人数が少ない為に<sup>分析結果の</sup>信頼度に欠ける くらいがありますので あえて講評しません。A型の“のめり込み度”点数を引き上げている原因は 唐津から参加した 中学生軍団<sup>7人</sup>が すべて A型で しかも自己申告 オール“5”でした。よってある程度 割引いて考えると A型の評価は下がります。

#### (b) 血液型と年齢 and 天文歴

表6を見て分る通り, O型 が年齢, 天文歴とも多いのがはっきりします。2番目に A型となっていますが, A型グループには 某天文協会の某会長氏が属していますので その某氏を除きますと、年齢平均 19.0才, 天文歴平均 6.3才とグーンと若くなります。

#### (c) 結論

A型は 割と若い方が多く, 年輩の方が少ないようです。天文ファンの若年層が 年と共に天文から離れていく傾向がこのタイプではないかと思います。つまり 熱しやすくさめやすい現実派ではないでしょうか。B, AB型もこの傾向だと思います。

特に異常値を示しているのは O型で少年時代の夢を捨てきれず, 大人になっても星とデートとしている ロマン派ではないだろうかと思います。

今回アストロプラザに 遠方から来られた 広島の永谷さん, 島根の小室さん 山口の 児玉さん 以上3名はすべて O型, さらにあの有名な 佐世保の松本さん, 同じく佐世保の 32cmドブソニアン製作者 原田さん, 県内最大望遠鏡 所有者の川瀬さん すべて O型 です。

以上で拙稿を終わりにさせていただきます。何しろ検体数が少ないので 出た結論は デタラメと 考えてもらって結構です。次に原稿を書く時は 天文に 関したマジな文章を書くことにしたいと思います。



## ペルセウス 83.

今年のペルセウス座流星群は、好天に恵まれ、しかも月明かりもなく絶好の条件で観測できました。

今回は、僕の職場でいっしょに仕事をしている人から、子供さんと、その同級生の子2人の中学校の理科の夏休みの宿題として、星の観測でも、ということで行なったものです。みんな星の観測は初めてということで、資料としては良いものはできなかったのですが、一応、校内入選をしたということで、ホッとしています。

また、その資料はすべて学校に渡したということで、手元に残っていないので正確な時間などはわかりませんが、思い出せる分を書きます。

観測場所は佐賀市蓮池町で、西（佐賀市街）の方向を除けばまずまずの条件でした。

観測方法は、広場で寝ころがって空を4人で四等分して（みんなほとんど無視して全天を見ていたが・・・）、0時から4時ごろまでを10分間隔で流星の数をかぞえる方法でしました。

最初のころは、10分間で2-3個しか流れていなかったのが、極大のころの3時すぎごろには、12-13個は見ることができ、なかなか見ごたえがあり、感激しました。ただ、痕の残るのは1つありませんでした。

来年も、また依頼があれば、よろこんでやりたいと思っています。

また、他の流星群についても、“観測をやりたいナ”と思っていますが、一人ではなかなかできないので・・・・・・・・

“みんなに広げよう、観測の輪！！” M.



白鳥座と流星

撮影  
松林 大樹

←デネブ

↑アルビレオ

# アストロ・カレンダー

84年、1-3月のおもな天文現象を表にしておきます。

皆さんの予定を書き加えて下さい。

1月	1日(日)	元旦
	3日(火)	●
	4日(水)	早朝、りゅう座流星群 極大(最良)
	11日(水)	●
	15日(日)	成人の日
	18日(水)	○
	20日(金)	しし座 $\eta$ 星の星食(3.6等)、福岡21h51m 木星が海王星の南 $0^{\circ}52'$ を通る。(03時)
	22日(金)	水星が西方最大離角( $24^{\circ}19'$ )
	25日(水)	●
	27日(金)	金星が木星の北 $0^{\circ}51'$ を通る(11時)

2月	2日(木)	●
	10日(金)	●
	11日(土)	建国記念日
	15日(水)	火星が土星の南 $0^{\circ}48'$ を通る(22時)
	17日(金)	○
	24日(金)	●

※ 2月頃 クロソリソ彗星 観測好期 8等級

おうし座からくじら座



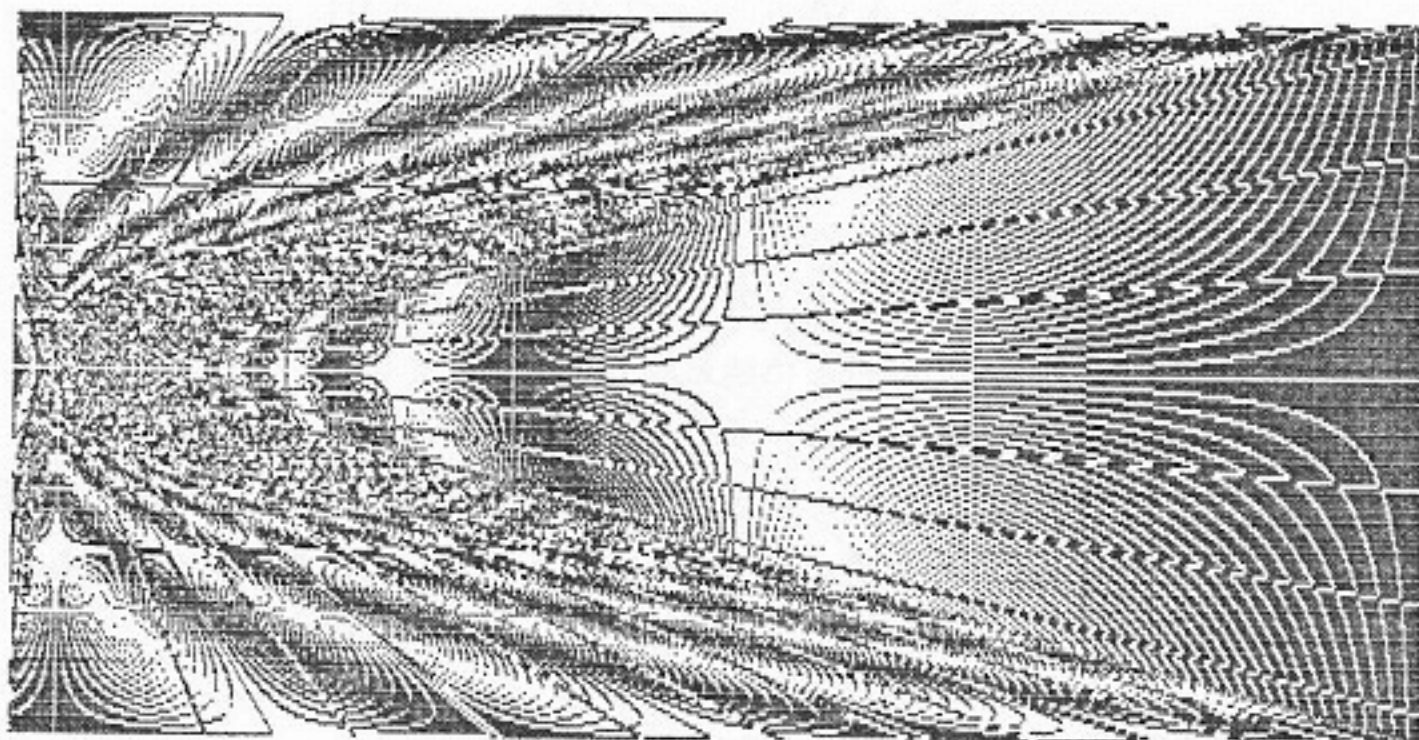


- 3月 3日(土) ●
- 11日(日) ①
- 15日(木) しし座 $\eta$ 星の食(2. 1等)。福岡19h31m
- 17日(土) ○
- 20日(火) 春分の日。 19h24m、春分
- 24日(土) ①
- 25日(日) いて座 $\sigma$ 星の食(2. 1等)。福岡9h31m(悪)
- 27日(火) おとめ座流星群が極大

※ 下旬の夕方、水星が見ごろ。(4月3日東方最大離角)

※※ 火星が地球に接近中 !!

最接近は、5月19日。(7950万5600Km)



FM-7による Computer Graphics

CIRCLE @(20,100),700,7,...,F,XOR を実行すると、こうなります。

突然、大彗星でも発見されないかなあ —

☆☆☆ 観測地を求めて ☆☆☆

某雑誌の依頼を受けて、K氏始め数名の会員の手で観測地ガイドが作製され、佐賀市周辺の観測好地についても数箇所が報告されましたが、これがきっかけで、今一度残された好適地を探そうという機運が盛り上って来つつあるようです。

先日、私もさそわれて2カ所呈見て来ましたが、ガッカリしたり、これならば！と思ったりで、本気で探せばまだまだ…それなり…の所はあるのだな、と感じさせられました。

そこで、身近な観測好適地についての情報を集めています。自分達のまわりに、一体いくつ位の ☆マーク がつけられるか、簡単な説明をそえて知らせて下さい。

★ 大和中央公園 自由広場 ×××

大和中学校の近く、県立コロニーの南側。

周辺に大型の農業用施設などが有り、又、県立コロニーの光が強く、夜9時を過ぎても、ライトなしで歩きまわることができる。 失望！

☆ 大和町久池井 春日町民グラウンド ○△

周辺に民家もあるが、適当な遮蔽物に囲まれた地形で、しかも、視界も開けていて、観望には適している。南側に佐賀市を見るかたちになる為、かなりの高度まで光があるが、十分に楽しめる。

△ 近くに、溜池があり、冬場のガスの発生がないか？

高速道路完成後どうなるのか？ が気になるところ……

★ 佐賀市 神野公園、グラウンド ×××××

夜、男一人で行くところではない。と、聞いてはいたが、暗そうな雰囲気と抑えがたい欲求とに誘われて行ってきました。

一度目は、巡回中のパトカーに追い回わされて、目的を果せず。

二度目は、近所のおばさんの視線を気にしつつも、駐車場まで到達……

なんと、水銀灯の数の多いこと！！ これでは二人連でも来たくない！

◇◇◇◇ これからの計画など ◇◇◇◇

近くて気軽に行ける観望コース、星野写真の楽しめる場所、重装備で行たくなる本格的な観測地などなど、目的に合わせてあちこち放浪してみたいなぁーと思います。例えば、鬼の鼻周辺の再調査や、星の字を地名に持っているところ（星賀とか星領）での星空は、とか。

皆さんの情報や、いっしょに行ってくれる人など、ご協力をお待ちしています。



アストロ・プラザ・イン・サガ は、おわったけれど

天文協会って何だろう？ アストロ・プラザって何だろう？

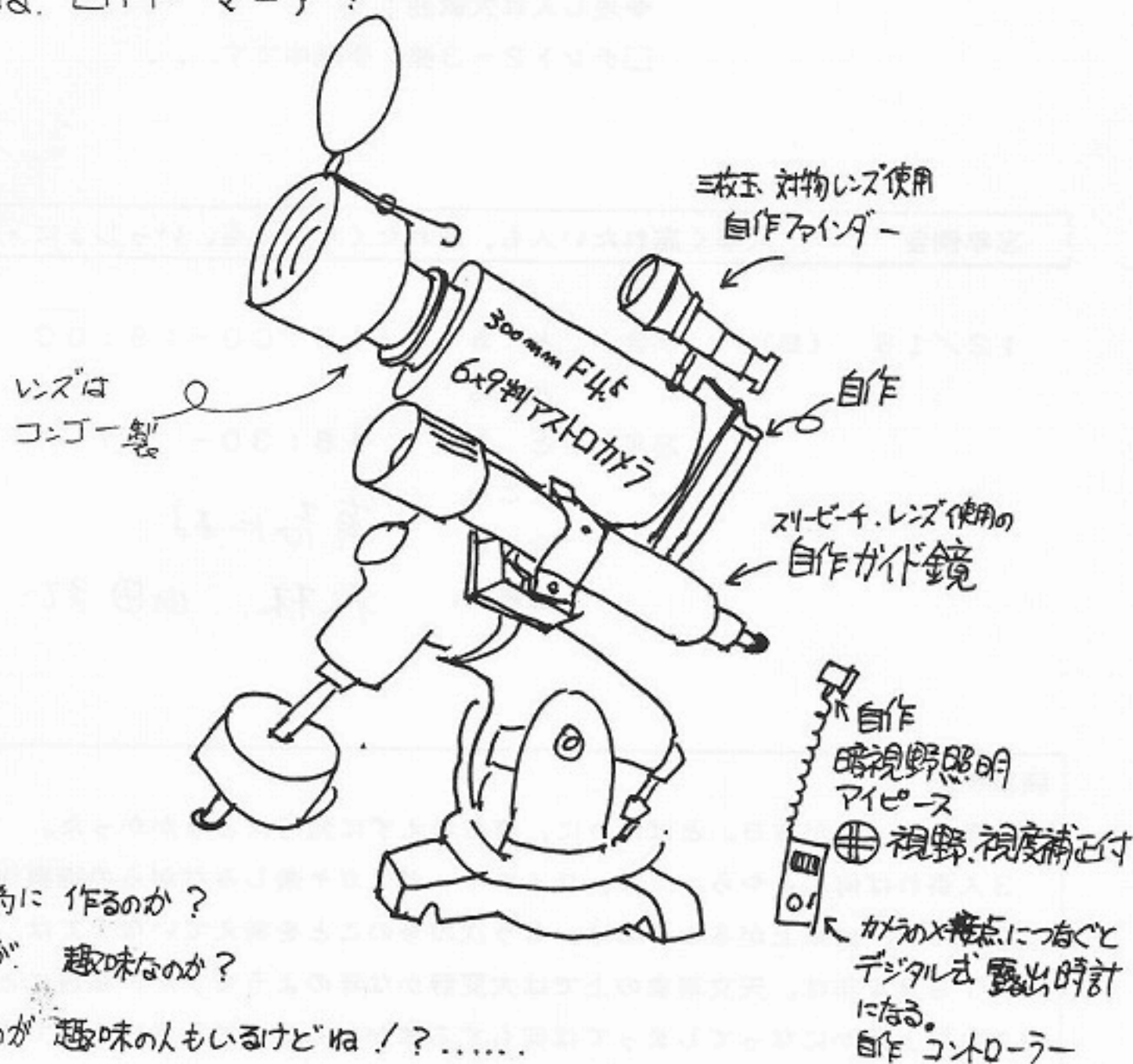
建前だけで本音のない形式だけなら、あっさりと止めてしまった方が良く。西日本6天文協会の主催だって？ それは何かの間違いだろう、資金も人もあらゆるリスクは地元負担で、そのうえ、立派なイベントにあこがれる“お客様”が大勢来て、それが何故“成功”と言えるのか？？？

佐賀の会員にとって、あるいは、佐賀の天文ファンの“組織体”としての我が会にとって、プラザ開催はどんな成果をもたらしたのか？

今後の、会の発展を願う立場から、あえてプラザの総括を会員各位にお願いしたい。

又、高額会費で中味のうすい現状を何んとかしませんか！？ 使用目的の定かでないもの（私には、そうとしか思えない）への積立など、ほとんど似非宗教団体的行為だと私は考えます。ご意見をお待ちしています。．．．．． T s u .

私は、自作マニア？



趣味の為に 作るのか？

作ることが 趣味なのか？

.....買うのが 趣味の人もあるけどね！？.....

## ▽行事予定▲

11/26(土) 観望会 星雲・星団を求めて、どこかへ！ 行こうよ！  
 集合・・・・・・青年の家, 19:00  
 行先・・・・・・未定  
 その他・・・・・・MT-130初公開予定  
 ?? アルテア15も来るかな ??

12/13(火) 年忘れ観測会 双子座流星群が13, 14頃極大  
 13日, <sup>20</sup>19:00, 集合  
 ◇雨天の場合は、14日に延期  
 (注) 万全の防寒対策をして、参加してください  
 減光した懐中電灯を、お忘れなく  
 (星図は、用意しておきます)  
 ◆差し入れ大歓迎!!  
 □テント2-3張、手配中です...

### 忘年例会

(早く忘れたい人も、忘れたくない人も、いっしょに・・・)

12/18	(日)	例会	と き	16:00-18:00
			ところ	
		忘年会	と き	18:30- ?
			ところ	
		会費		有志にお
		連絡は、		松林、山田 まで

### 編集後記

思いたったが吉日。とばかりに、何も考えずに発行にとりかかった。  
 3人寄れば何んとやら...で、ワイワイ・ガヤガヤ楽しみながらの編集作業となつたが、出来上がるころには、もう次の号のことを考えていなくて...  
 1984年は、天文現象の上では大変静かな年のようなのですが、私達にとって、これ以上静かになってしまつては何もする事がなくなってしまいそうです。  
 会員諸兄の一層のご活躍を、心から祈念いたします。  
 1983. 11. 23 会誌を勝手に発行しよう連絡協議会 M. T. Y